



緑園西

泉区緑園3丁目39番地

TEL (811) 6030

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuennishi/>

ゴールはスタート

学校長 鈴木 巨世^{ひろよ}

7月になりました。今年はなかなか梅雨入りせず、梅雨入りしても雨が降らない日が多いように感じます。また、暑い日も続いています。気温が高い場合は、水分補給をしっかりと行い、できる活動に切り替えたり、時間を短縮したりして、活動を制限しています。横浜市では新型コロナウイルス感染症まん延防止措置が延長されているため、今月も横浜市のガイドラインにのっとって教育活動を行います。毎日のお子様の体調管理や汗拭きタオルや水筒等のご準備ありがとうございます。学校では引き続き教職員一同、子どもたちの安全に配慮し教育活動を工夫してまいります。今後も子どもたちが安心して学校生活をおくれるようにご協力をお願いいたします。

さて、先日児童代表委員会では、4年からの代表児童と委員会代表児童による話し合いが行われていました。内容が『閉校に向けての取り組み』でしたので、どんなことが話し合われるのか少し心配になりつつ、見守りました。子どもたちは、代表で参加している責任をしっかりと果たしており、真剣な話し合いでした。「今までお世話になった学校に、感謝の気持ちを伝える手紙を書きたい」「ありがとう集会を行い、クイズで盛り上げたい」「西小思い出ビデオを作りたい」「オリジナルグッズは？」など、積極的に意見が出ました。また、「それは本当に感謝の気持ちが伝わるか」など実施に向けて心配している気持ちも素直に発表していました。子どもたちに共通していたのは、楽しかった思い出を共有したい、手元に残したい、という気持ち。そして、どこかで「西小って、こんなすてきな学校だったんだよ」と伝えたいという気持ちでした。話し合いを見守っていた私をはじめ、教職員も気持ちは同じです。子どもたちの願いは、全部かなえてあげたい、と思いながらどれだけ実現できるかを今後考えていきたいと思います。話し合いが終わった後、児童会議室を出たところで「東小にも伝えられたらいいよね」という声が聞こえました。『閉校に向けての取り組み』を考えていながら、これから一緒に活動していく東小の仲間思いをはせることができる子どもたちはすてきだと思います。ゴールはスタート。今年度、各学年で、両校が交流できる活動を考えています。ゴールへの少し寂しい気持ちを感じながらも、新しい学校のスタートへの希望を胸に、前向きに取り組む子どもたちを教職員一同支えていきたいと強く感じました。地域の皆様、保護者の皆様も見守っていただきたいと思います。そして、活動によってはご協力をよろしく願いいたします。